記　　録	番 号	1/2 号

件　名 令和７年度　鹿沼市やまびこ荘 地域連携推進会議	場所　事務所会議室 日時 R8 年 3 月 2 日(月) 10:00 ～ 11：40	承　認	確　認	担 当

出	地域代表、保護者、鹿沼市障がい福祉課、理事長、利用者、根本、山﨑

〇理事長あいさつ

今年より、地域連携推進会議が義務付けられた。第１回目となるため、ご意見等いただきたい。

〇施設及び利用者概要について

鹿沼市やまびこ荘重点目標

年度ごとに目標を立てて運営している。法人の事業計画に沿って重点目標を設定している。※別紙参照

定員数、年齢構成、支援区分等

提供しているサービス、利用者の年齢構成、支援区分・手帳取得状況、市町村別利用者の状況について。※別紙参照

〇支援活動について

一日の流れと支援内容

・支援員は２交代制。※支援内容については別紙参照
・軽作業は、割りばしの袋詰め、羊羹の箱折り。
・入浴は、月曜日・水曜日・金曜日。女性：午前、男性：午後

施設行事等

・令和７年度の行事実施状況について。※別紙参照
・食事については、外部委託。栄養士は法人職員。
・割りばし作業、箱折り作業については、内職的な作業となっている。年度末に利用者に還元している。
・法人の大型バスの利用も出来るため、外出出来る機会が増えたと思う。
・ボランティアの方が来荘することも多く、外部との関りが多い。
・連休を利用した帰省はについては、年々減ってきている。
・車いす利用の方や障がい特性を考慮して居室（個室・二人部屋）を提供。

〇経営状況について

令和７年度中間期報告

・過去２年間の収支について。※別紙参照

・利用者の利用状況について。※別紙参照

２名の利用者より、短期入所の利用希望がある。

・利用者の定員割れが見られるが、武子希望の家と連携して、利用者本人に合った日中活動や生活の場が提供できるよう対応したいと考えている。

・給食費の増加については、物価高騰の影響を受けている。

・建物の修繕については、市の対応で行ってもらえている。

・支援体制上、異性介助が出てきてしまう。利用者によっては、躊躇してしまうため、支援員を増やすことを考えている。

→派遣会社の利用についてはあるのか。

・日中支援に男性、夜勤専門に女性と計２名の派遣の方がいる。

→派遣の方の正規職員に転換はあるのか。

・職員への転換がないわけではないが、現状派遣のまま業務にあたってもらっている。正規職員ではなく、派遣を希望する方もいるため、その方の支援状況等見ながら契約期間の更新等考えている。

・人材確保は難しい。障がい特性上、対人援助が必要となるため、人選は大切。人材確保は今後の課題である。

〇虐待防止に向けた取り組みについて

取り組みの流れや委員会等

※別紙参照

職員研修、ひやりハット・事故報告等

・外部の研修に参加は難しいが、動画を活用した内部研修を実施している。（全職員対象）

・今年度のひやりハット報告、事故報告及び是正処置の件数について。※別紙参照

→階段を利用する利用者が多いと思うが、階段の上り下りの際、見守り等支援はどのように行われているか。

・階段利用時は見守り、声掛け等安全に移動が出来るよう対応している。

〇施設見学

以上